



2023年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月9日

上場会社名 株式会社オプトラン 上場取引所 東
 コード番号 6235 URL <https://www.optorun.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 範 寛
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 経営管理部長 (氏名) 山田 満男 TEL 049-299-8199
 四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日—
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第2四半期の連結業績（2023年1月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第2四半期	20,924	54.9	6,662	102.3	4,263	△4.6	3,470	18.9
2022年12月期第2四半期	13,508	△9.6	3,292	△4.0	4,468	14.1	2,919	6.7

(注) 包括利益 2023年12月期第2四半期 5,287百万円 (△16.0%) 2022年12月期第2四半期 6,294百万円 (48.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第2四半期	79.68	78.20
2022年12月期第2四半期	67.48	65.99

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円		百万円		%	
2023年12月期第2四半期	83,591		55,815		66.2	
2022年12月期	82,916		52,158		62.9	

(参考) 自己資本 2023年12月期第2四半期 55,305百万円 2022年12月期 52,140百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	0.00	—	50.00	50.00
2023年12月期	—	0.00	—	—	—
2023年12月期（予想）	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2023年12月期の連結業績予想（2023年1月1日～2023年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	35,500	3.5	8,600	15.5	8,600	△1.9	6,200	△10.0	142.58

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年12月期2Q	44,358,000株	2022年12月期	44,358,000株
② 期末自己株式数	2023年12月期2Q	707,478株	2022年12月期	873,174株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年12月期2Q	43,560,607株	2022年12月期2Q	43,270,656株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき当社経営者が判断した予想であり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は様々な要因の変化により、記載の業績予想とは大きく異なる結果となり得ますことをご承知おきください。

※ 当社は、2023年8月10日（木）に機関投資家・アナリスト向けに決算説明会を開催する予定です。この説明会で配布する決算説明資料は、8月9日（水）に当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間(2023年1月1日～2023年6月30日)における世界経済は、社会経済活動の制限緩和が進んだことにより景気はゆるやかに回復する一方、長期化するウクライナ情勢によるエネルギー・資源価格の高騰、世界的なインフレに伴う金融引き締め等、先行きは不透明な状況が続いております。

光学薄膜装置分野の世界市場においては、技術面でスマートフォンの機能高度化、自動車のインストルメントパネルのタッチパネル化、ヘッドアップディスプレイ、自動運転に伴うセンサ・カメラ機能の拡充、AR/VRスマートグラス用光学部品とマイクロディスプレイ等の応用範囲拡大、さらにはBAW/SAWやRFフィルタ等の通信デバイス関連、太陽電池、リチウム電池、パワーデバイス等の新エネルギー分野も加わり、事業機会は拡大を続けております。また、顧客の中国一極集中リスクを回避するため、中国以外への生産拠点の分散化による工場建設等に伴い、新たな成膜装置のニーズが生まれています。

このような状況の下、売上高は、スマートフォンカメラモジュール、自動車、AR/VR、LED向け装置販売が好調であったことにより、前年同期比で増収となりました。

利益面では、利益率の高いALD装置販売の貢献、調達コスト削減や作業効率改善等の原価改善活動の取り組みにより、営業利益は前年同期比で増益となりました。

親会社株主に帰属する四半期純利益は、為替予約締結によるデリバティブ評価損の計上があったものの、法人税等の減少により、前年同期比で増益となりました。

受注高は、顧客ニーズがズレ込んだ影響もあり、前年同期比で減少であったものの、自動車向け、スマートフォン向けが堅調に推移いたしました。

その結果、受注高は15,648百万円(前年同期比42.1%減)、売上高は20,924百万円(前年同期比54.9%増)、営業利益は6,662百万円(前年同期比102.3%増)、経常利益は4,263百万円(前年同期比4.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は3,470百万円(前年同期比18.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、64,100百万円と前連結会計年度末に比べ1,300百万円の減少となりました。減少した要因は現金及び預金や原材料及び貯蔵品、受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものです。

固定資産は、19,491百万円と前連結会計年度末に比べ1,976百万円の増加となりました。増加した要因は有形固定資産が増加したことや為替変動により出資金が増加したことなどによるものです。

(負債)

流動負債は、25,220百万円と前連結会計年度末に比べ3,179万円の減少となりました。減少した要因は契約負債や支払手形及び買掛金が減少したことなどによるものです。

固定負債は、2,555百万円と前連結会計年度末に比べ198百万円の増加となりました。増加した要因は繰延税金負債が増加したことなどによるものです。

(純資産)

純資産は、55,815百万円と前連結会計年度末に比べ3,656百万円の増加となりました。増加した要因は利益剰余金や為替換算調整勘定が増加したことなどによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、33,420百万円となり、前連結会計年度末と比べ1,502百万円の減少となりました。

当第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益4,263百万円、売上債権の減少1,173百万円などにより、495百万円の収入となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の取得による支出540百万円などにより、958百万円の支出となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額2,173百万円などにより1,916百万円の支出となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	34,922,724	33,420,665
受取手形及び売掛金	7,973,007	7,271,674
仕掛品	9,969,933	12,226,153
原材料及び貯蔵品	10,459,880	9,368,875
その他	2,625,341	2,451,158
貸倒引当金	△549,643	△637,942
流動資産合計	65,401,243	64,100,585
固定資産		
有形固定資産	8,835,485	9,780,426
無形固定資産		
のれん	485,482	442,502
その他	55,086	81,137
無形固定資産合計	540,569	523,640
投資その他の資産		
投資有価証券	350,000	350,000
出資金	5,690,765	6,070,375
繰延税金資産	817,515	1,078,172
その他	1,280,655	1,688,777
投資その他の資産合計	8,138,936	9,187,325
固定資産合計	17,514,991	19,491,392
資産合計	82,916,234	83,591,977
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,785,161	2,029,223
短期借入金	400,000	400,000
リース債務	13,713	6,617
未払法人税等	1,000,039	813,279
契約負債	19,059,974	17,211,297
賞与引当金	432,618	347,781
役員賞与引当金	160,700	—
製品保証引当金	234,216	374,419
その他	2,313,959	4,038,312
流動負債合計	28,400,382	25,220,932
固定負債		
リース債務	5,180	4,759
繰延税金負債	1,929,179	2,112,077
退職給付に係る負債	204,722	219,915
資産除去債務	61,761	62,160
その他	156,359	156,623
固定負債合計	2,357,204	2,555,538
負債合計	30,757,586	27,776,470

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	400,000	400,000
資本剰余金	9,646,360	9,721,854
利益剰余金	38,964,201	40,260,690
自己株式	△57,646	△46,764
株主資本合計	48,952,915	50,335,780
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	3,187,970	4,969,974
その他の包括利益累計額合計	3,187,970	4,969,974
非支配株主持分	17,761	509,751
純資産合計	52,158,647	55,815,507
負債純資産合計	82,916,234	83,591,977

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
売上高	13,508,497	20,924,968
売上原価	7,345,048	10,393,367
売上総利益	6,163,449	10,531,600
販売費及び一般管理費	2,870,899	3,869,312
営業利益	3,292,549	6,662,288
営業外収益		
受取利息	42,511	59,892
受取賃貸料	11,773	19,987
持分法による投資利益	48,653	—
為替差益	1,070,286	369,457
補助金収入	1,897	54,481
債務勘定整理益	—	62,116
その他	3,791	20,725
営業外収益合計	1,178,913	586,661
営業外費用		
支払利息	2,957	2,534
持分法による投資損失	—	16,985
デリバティブ評価損	—	2,954,878
賃貸費用	—	9,994
その他	17	731
営業外費用合計	2,974	2,985,124
経常利益	4,468,488	4,263,824
特別利益		
固定資産売却益	75	—
特別利益合計	75	—
特別損失		
固定資産除却損	1,617	343
操業休止関連費用	43,351	—
特別損失合計	44,969	343
税金等調整前四半期純利益	4,423,595	4,263,480
法人税等	1,498,568	762,185
四半期純利益	2,925,026	3,501,295
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,234	30,564
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,919,791	3,470,730

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	2,925,026	3,501,295
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,903,206	1,612,182
持分法適用会社に対する持分相当額	466,457	173,998
その他の包括利益合計	3,369,663	1,786,181
四半期包括利益	6,294,690	5,287,476
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,287,783	5,252,735
非支配株主に係る四半期包括利益	6,906	34,741

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	4,423,595	4,263,480
減価償却費	222,446	363,419
のれん償却額	83,852	91,052
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	60,181	88,299
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△19,889	△98,126
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	—	△160,700
製品保証引当金の増減額 (△は減少)	△67,722	140,203
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	14,660	15,193
固定資産売却益	△75	—
固定資産除却損	1,617	343
受取利息	△42,511	△59,892
支払利息	2,957	2,534
為替差損益 (△は益)	△795,770	△230,381
持分法による投資損益 (△は益)	△48,653	16,985
売上債権の増減額 (△は増加)	1,304,832	1,173,818
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△4,016,024	△174,260
仕入債務の増減額 (△は減少)	375,144	△3,452,158
契約負債の増減額 (△は減少)	3,249,445	△2,292,844
未収消費税等の増減額 (△は増加)	444,098	563,402
その他	83,861	1,218,217
小計	5,276,047	1,468,586
利息の受取額	42,511	59,892
利息の支払額	△2,957	△2,534
法人税等の支払額	△1,419,609	△1,030,717
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,895,992	495,226
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△549,200	△540,896
有形固定資産の売却による収入	76	—
無形固定資産の取得による支出	△6,815	△36,615
出資金の払込による支出	△12,000	—
貸付けによる支出	—	△381,416
投資活動によるキャッシュ・フロー	△567,939	△958,927
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△33,000	—
リース債務の返済による支出	△10,761	△7,292
ストックオプションの行使による収入	29,760	11,160
配当金の支払額	△2,161,306	△2,173,079
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	252,789
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,175,308	△1,916,422
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,892,888	878,064
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,045,632	△1,502,058
現金及び現金同等物の期首残高	32,273,511	34,922,724
現金及び現金同等物の四半期末残高	35,319,144	33,420,665

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

①生産実績

セグメントの名称	生産高 (千円)
成膜装置事業	7,665,181

(注) 金額は製造原価によっております。

②受注実績

セグメントの名称	受注高 (千円)	受注残高 (千円)
成膜装置事業	15,648,585	31,670,243

③販売実績

セグメントの名称	売上高 (千円)
成膜装置事業	20,924,968